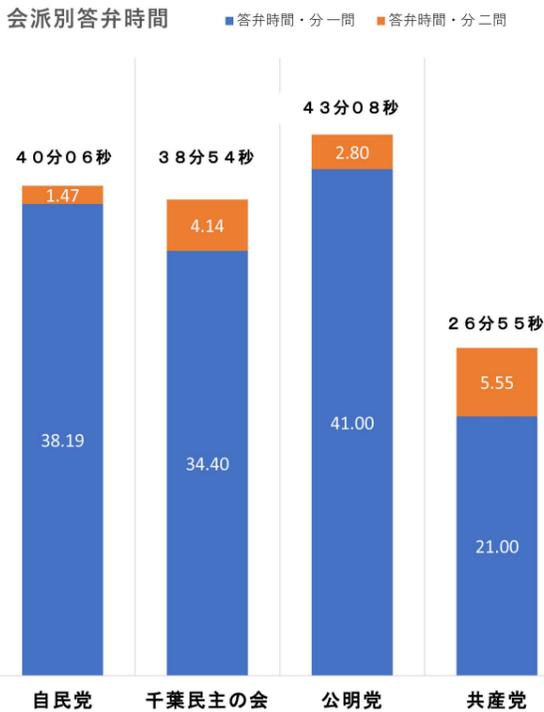


# まともな答弁を避ける森田知事

添付のグラフをご覧ください。これは、6月千葉県議会で行った4会派の代表質問に対する当該の答弁時間を比較したものです。明らかに日本共産党への答弁だけが短く、他の半分程度で済ませていることがわかります。しかも、いくつかの質問をまとめて答えたり、質問をすり替えたり、まともな答えていません。例えば、「個別の商店にたいするリフォーム助成を実施すべき」との質問に「商店街の看板の改修に補助している」と答えるなど、「個別の商店への補助」を「商店街への補助」にすり替えて答えをはぐらかしており、こうしたことが横行しています。どの政党・会派にたいしてであろうが、議会での質問には誠実に答えるのが当たり前です。堂々と、それぞれの立場で議論すべきです。それが出来ないのは、まともな答えたら県民に背を向けていることがわかってしまうからだと



と考えざるを得ません。日本共産党は7月6日、議会として当局に是正を求めるよう小高伸太議長に申し入れを行いました。当局の答弁も合わせて全体で2時間以内に終了するよう努めるとされています。

# 「日本の空にオスプレイはいらない」 配備反対県民大集会 in 木更津に2200人

7月1日、防衛省が今年秋にも陸上自衛隊木更津駐屯地にオスプレイを配備しようとしているなか、配備に反対する県民大集会が駐屯地前の公園で開催されました。猛暑のなか、2200人が参加して「県民を命の危険にさらすオスプレイの配備を食い止めよう」と声を上げました。

集会では日本共産党の畑野君枝衆院議員、立憲民主党の生方幸夫衆院議員、自由党の青木愛参院議員などが連帯のあいさつをおこない、安保関連法に反対するママの会や横田基地で取り組みを進めている団体の代表などが発言しました。

集会の最後に「日本の空にオスプレイはいらない」とのアピールを採択。木更津駅までデモ行進を行いました。

アピールでは、「世界は、話し合いで紛争を解決する方向に進もうとしています。政府は、オスプレイの配備ではなく、憲法9条を生かした誠心誠意の外交努力により、平和な日本、平和なアジアを実現すべきです」と述べ、「日

# 日本共産党が西日本豪雨災害への救援募金



西日本豪雨の救援募金に取り組み丸山慎一県議(左)と松崎佑信市議  
7月10日・JR西船橋駅北口

7月10日の夕方、JR総武線の西船橋駅北口で日本共産党が、西日本豪雨の被災者のみなさんに向けた救援募金を行いました。

募金箱を用意して、「明日をも考えることができない被災者のみなさんに、現地にボランティアに行くことは出来なくても、募金を通じて希望を少しでも届けることができますと思います。いくらでもかまいません。ぜひ、思いを託してください」と呼びかけました。

約1時間の取り組みでしたが、2万8702円の募金が寄せられました。5000円札も入っていました。中学生が「少しですけど」と言って100円玉を入れてくれました。

被災地は極めて深刻な状況です。亡くなられた方も200人を超え、未だに行方不明の方もいます。募金などを通じて、少しでも被災者のみなさんへの支援と連帯を広げていきたいと思っています。



オスプレイ木更津配備反対県民大集会デモ行進を行う(左から)浅野史子県議、丸山慎一市議、齊藤和子前衆院議員、丸山慎一市議、椎葉幸幸衆院副委員長  
7月1日・木更津市内

〔6月県議会の主な請願および発議案への各会派の態度〕(賛成は○印)

請願および発議案名	自民党	民主の会	公明党	共産党	市社無※	立憲民主
「消費税増税の中止を求める意見書」の提出を求める請願				○	○	
森友・加計学園疑惑の真相解明を求める意見書		○		○	○	○
東海第二原発の再稼働中止を求める意見書				○	○	○
自衛隊オスプレイの木更津駐屯地への配備中止を求める意見書				○	○	○
カジノ実施法案の廃止を求める意見書				○	○	
「働き方改革」一括法案の廃案を求める意見書		○		○	○	

※市社無：市民ネット・社民・無所属

6月県議会に提出された「発議案」などで国政の焦点となっているものについて各会派の賛否をまとめました。